

専門課程シラバス

授業科目	解剖生理学Ⅳ骨格・筋系			担当者	高本考一		
開講時期	1年前期	授業の方法	講義	単位数	1	時間数	15
授業概要	<p>疾病の成り立ちと回復の促進へ繋ぐ科目として、人間が生きるためにバランスよく営まれている生命維持との関連や身体反応の出現のメカニズムの基礎を理解する。</p>						
授業計画	<p>(骨格・筋肉系)</p> <p>1・2 骨格とはどのようなものか・骨の連結</p> <p>3・4 骨格筋・体幹の骨格と筋</p> <p>5・6 上肢の骨格と筋</p> <p>7・8 下肢の骨格と筋</p> <p>9・10 頭頸部の骨格と筋</p> <p>11・12 筋の収縮・運動と代謝</p> <p>13・14 体表から触知できる骨格部分・体表から触知できる大きな筋</p> <p>15 試験・まとめ</p>						
テキスト 参考文献	<p>医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野「解剖生理学」</p>						
成績評価 の方法	<p>試験、学習への取り組みで総合的に評価を行う。</p>						